

政策形成研修

研修の ねらい

住民の満足度を高めるための中堅職員の職務遂行能力の向上

- ①課題発見力・創造力・主体性の醸成
- ②政策形成力の向上（政策形成の基礎知識とその方法の習得）
- ③企画した政策案の実現のために求められるプレゼンテーション能力の向上

■プログラム【3日研修(21時間) 政策形成2日+プレゼンテーション1日】

時間	項目	主な内容
	<政策形成編> (2日) ※連続2日間での設定をお願いします	
3日	1. 資源と環境の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・当自治体の位置づけ ・資源と環境分析(SWOT分析) ・環境からの影響の捉え方
	2. 環境からの影響と特徴の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・影響を受ける対象と内容 ・SWOT分析の実践演習
	3. 政策形成における課題設定	<ul style="list-style-type: none"> ・政策の捉え方・構成要素・位置づけ・実施方法、課題解決の前提・対象範囲の重要性、課題設定の視点
	4. 課題の対象範囲検討	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の視点を使った対象範囲の検討
	5. 課題解決のための政策案づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決のノウハウ(マーケティング、イノベーション、プロジェクトマネジメント)
	6. 課題選定と政策案づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・政策案の策定
	<プレゼンテーション編> (1日) ※政策形成編と切り離れた日程でも実施可能です	
	1. プレゼンテーションの重要性と効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ充足の実現条件 ・視角と聴覚の組み合わせと影響力 ・キーワードの重要性と活用事例
	2. わかりやすいプレゼンテーションの条件	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な時間配分、ロジカルシンキングとPREP法、文章表現の基本、図表活用
	3. プレゼンテーションの実践スキル	<ul style="list-style-type: none"> ・結論と効果の関係、全体構成のわかりやすさとその決め方、質疑応答の重要性 ・実践演習

受講者の声

・SWOT分析を用いての演習により、当市を多面的に捉えることができ、新しい発見があった。偏りがちな視点を見直す良い機会となった。

・目標達成の手段や課題の解決策は、ある一つの方法を考えたら、そこからさらに幅広い視点をもって方法を考える必要があることに気づいた。

・主体性を発揮するために「説明責任」を果たすことが重要であり、そのためにもプレゼンテーション能力が求められることが分かった。